



第 19 期事業年度  
(令和 4 年度)

決 算 報 告 書

自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 31 日

国立大学法人 信州大学

## 令和4年度 決算報告書(補正予算一有)

国立大学法人信州大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
<b>収入</b>				
運営費交付金	13,662	13,897	235	(注1)
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	1,072	1,072	0	
うち補正予算による追加	-	0	0	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	1,037	2,336	1,298	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	-	-	-	
自己収入	33,086	35,099	2,012	
授業料、入学金及び検定料収入	5,996	6,033	36	(注3)
附属病院収入	26,901	28,299	1,397	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	188	767	578	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	5,696	5,387	△ 309	(注6)
引当金取崩	-	259	259	
長期借入金収入	2,698	2,353	△ 345	(注7)
目的積立金取崩	0	1,822	1,822	
引当特定資産取崩				
計	57,255	62,229	4,973	
<b>支出</b>				
業務費	45,317	47,210	1,892	
教育研究経費	20,181	20,573	392	(注8)
うち復興関連事業	-	-	-	
診療経費	25,136	26,637	1,500	(注9)
うち復興関連事業	-	-	-	
施設整備費	3,771	3,426	△ 344	(注10)
うち耐震対策事業	-	-	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	705	2,014	1,308	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	5,696	5,453	△ 243	(注12)
長期借入金償還金	1,765	1,654	△ 111	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0	
計	57,255	59,758	2,502	
収入-支出	0	2,471	2,471	

※本報告書は百万円未満切り捨てにより作成しています。

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では予定していなかった運営費交付金が追加交付されたこと等により、予算金額に比して決算金額が235百万円多額となっています。
- (注2) 予算段階では予定していなかった補助金事業の獲得に努めたこと等により、予算金額に比して決算金額が1,298百万円多額となっています。  
なお補助金等収入には、授業料等減免費交付金が313百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。
- (注3) 入学志願者数及び入学者数が予定を上回ったため、予算金額に比して決算金額が36百万円多額となっています。
- (注4) 外来初診患者数の増、高額医薬品の使用増および外科系診療科の手術件数増等、COVID-19対応を行いながら高難度医療の提供を両立したことで診療単価が上がり、予算金額に比して決算金額が1,397百万円多額となっています。
- (注5) 農場演習林収入や学校財産貸付料収入等が予定を上回ったため、予算金額に比して決算金額が578百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究経費等の獲得が予算段階の見込より下回ったため、予算金額に比して決算金額が309百万円少額となっています。
- (注7) 予算段階より借入の減額を行ったため、予算金額に比して決算金額が345百万円少額となっています。
- (注8) 予算段階では予定していなかった設備投資等により、予算金額に比して決算金額が392百万円多額となっています。
- (注9) (注4)に示した理由に伴い医薬品・材料費が増加したこと等により、予算金額に比して決算金額が1,500百万円多額となっています。
- (注10) (注7)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が344百万円少額となっています。
- (注11) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が1,308百万円多額となっています。
- (注12) (注6)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が243百万円少額となっています。